

平成 22 年 2 月 1 日

各 位

井上春成賞委員会
委員長 北澤宏



井上春成賞候補推薦のお願い

拝啓 余寒の候、ますますご清栄のことお喜び申し上げます。

「井上春成賞」は、科学技術振興機構の前身の一つである新技術開発事業団の初代理事長であり、工業技術庁初代長官でもありました故井上春成氏がわが国科学技術の発展に貢献された業績に鑑み、昭和 51 年に創設された賞であります。

本賞は、大学、研究機関等の独創的な研究成果をもとにして企業が開発し企業化した、わが国の優れた技術について研究者及び企業を表彰することを目的としており、皆さまのご協力により創設以来すでに 75 件の顕彰を行っております。

今般、井上春成賞委員会は、第 35 回（平成 22 年度）井上春成賞表彰ための候補技術を下記により募集することといたしました。つきましては、表彰候補として適当と思われるものをご推薦いただくとともに、あわせてご関係方面に広くお知らせくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集期間 平成 22 年 2 月 8 日（月）から平成 22 年 3 月 31 日（水）まで
なお、郵送の場合には当日の消印有効
2. 表彰件数 原則として 2 件
3. 受賞者 表彰対象技術ごとに研究者代表 1 名および企業代表者 1 名
4. 表彰式 平成 22 年 7 月 21 日（水）
5. 賞の内容
 - ・表彰状
 - ・ゴールドメダル（純金製）
 - ・研究奨励金 各百萬元
（研究者に対し、（財）新技術振興渡辺記念会より贈呈）
6. 後援機関 日本経済新聞社 （財）新技術振興渡辺記念会

以上

添付書類

- (1) 井上春成賞候補の募集要項
- (2) 井上春成賞候補推薦書様式
- (3) 井上春成賞表彰技術ならび受賞者一覧

[参 考]

井上春成賞委員会の構成

委員長	北澤宏一	(独)科学技術振興機構理事長
委員	阿部博之	(独)科学技術振興機構顧問・知的財産戦略センター長・ 科学技術振興調整費運営統括
〃	今成真	元 三菱化学(株)顧問
〃	沖村憲樹	(独)科学技術振興機構顧問
〃	川崎雅弘	(財)リモートセンシング技術センター理事長
〃	澤岡昭	大同大学学長
〃	末松安晴	東京工業大学名誉教授
	竹内雅人	日本経済新聞社 編集局 科学技術部長
〃	豊島久真男	(独)理化学研究所研究顧問
〃	中原恒雄	元 (独)日本学術振興会監事
〃	中村守孝	(財)未来工学研究所理事長
〃	松井繁朋	兵庫県立工業技術センター特別顧問 (財)新産業創造研究機構名誉技術顧問
〃	宮本二郎	(財)新井科学技術振興財団理事
〃	吉田庄一郎	元 (株)ニコン会長
監事	石谷炯	(財)神奈川科学アカデミー研究顧問
〃	千葉玄彌	元 科学技術振興事業団理事

井上春成賞選考委員会の構成

選考委員長 末松安晴 東京工業大学名誉教授

*選考委員会は委員長を含め11名の委員で構成され、委員の氏名は表彰技術決定後に公表いたします。

井上春成賞候補の募集要項

1. 対象技術

- (1) 大学、研究機関等の独創的な研究結果であること
- (2) 前項の研究結果を受けて企業が開発し、企業化した技術（販売実績があるもの）であること
(研究段階から開発、企業化まで自社のみで行ったもの並びに研究者および企業等の両者が外国籍の場合は対象となりません。)
- (3) 科学技術の進展に寄与し、経済の発展、福祉の向上に貢献した技術であること
(中堅・中小企業技術の場合、技術上の特徴、市場特性についても別途考慮します。)
- (4) 企業が実質的販売活動を始めてから、原則5年以内の技術であること
尚、広く研究開発を奨励するために大河内記念賞、日本産業技術大賞、市村賞本賞、恩賜発明賞を受賞した技術を除く

2. 選考方法

学識経験者で構成される井上春成賞選考委員会（委員長 末松 安晴 東京工業大学 名誉教授）において選考し、この結果に基づき井上春成賞委員会が決定、表彰します。

3. 申込手続

井上春成賞候補推薦書：2部

添付書類：会社概要、技術の詳細な内容、研究論文、特許公報、図面、写真、文献、新聞、雑誌切抜、カタログ、サンプル等審査の参考になるものを2部ずつ提出してください。

※提出書類は一切返却いたしません。尚、井上春成賞候補推薦書は当委員会のホームページよりダウンロード出来ます。

〔提出先およびお問合せ先〕

〒332-0012 埼玉県川口市本町 4-1-8 (川口センタービル)

独立行政法人 科学技術振興機構 総務課

井上春成賞委員会事務局

電 話 048-226-5601

F A X 048-226-5651

ホームページ：<http://inouesho.jp/>

井上春成賞表彰技術の選考の考え方

井上春成賞委員会

1. 表彰技術の要件

- (1) 大学、研究機関等の独創的な研究成果をもとに、開発、企業化された技術であって、科学技術の進展に寄与し、経済の発展、福祉の向上に貢献した技術であること。
- (2) 企業については開発に着手した企業を対象とし、実質的な販売活動を始めてから、原則5年以内の技術であること。
尚、広く研究開発を奨励するために大河内記念賞、日本産業技術大賞、市村賞本賞、恩賜発明賞を受賞した技術を除く。

2. 2度目の表彰

研究者と企業が同一の組み合わせであっても、前に表彰された技術を凌駕するものであれば表彰対象とする。ただし、他の同レベルと判断される候補技術がある場合は、初めての応募技術の方を優先する。

3. 受賞者の国籍

研究者あるいは企業等のうち、少なくとも一方が日本国籍である組み合わせにより企業化された技術は表彰対象とする。(研究者及び企業等の両者が外国籍の場合は対象としない)

4. 複合研究成果等

複合された研究成果をもとに企業化された技術、または、複数の企業により共同で開発、企業化された技術の表彰はその都度検討する。

5. 候補技術の選考

候補技術を原則2件、次点候補技術1件を選考する。

ただし、技術の特異性、市場特性を考慮して、中堅・中小企業技術1件を追加することができる。

以上

推薦書記入要項

1. 技術の名称

技術内容が端的にわかるように、簡潔な名称をつけてください。商品名はご遠慮ください。(過去の表彰技術の名称を参考にしてください。)

2. 研究者または研究グループの代表者

研究成果を生み出した人を記入してください。グループ研究の場合は、中心的役割を果たした人となります。(代表とならなかった人の同意書を後日提出していただくこともありますので、ご承知おきください。)

3. 企業化開発を実施した企業および代表者

複数企業による共同開発の場合には、代表企業を選定していただき記入してください。この場合、代表とならなかった企業の同意書を添付してください。また各社の役割分担表も併せ添付してください。

代表者は、原則として社長とします。

4. 推薦理由

本技術開発のもつ意義等を勘案して記載してください。

5. 連絡先

本件の内容をよく知っていて、常時連絡できる責任者を記入してください。

6. 技術の概要

目的、原理・構造、機能・特徴等の要点を記載してください。

7. 研究、開発、企業化の時期及び経緯

研究、開発、企業化の時期について括弧内に西暦を併記して記載してください。技術移転・協力関係(研究者との企業の役割分担)を明らかにしてください。

8. 企業化状況

実質的販売活動を開始して以降の販売実績(数量、金額)、市場占有率を年度別に記入してください。なお、市場占有率を明確に算出できない場合は、本技術の摘要が期待される市場に対する本技術の普及率等、企業化の状況を適切に表せるよう記載してください。また、近い将来の見通しについても記載してください。

なお、本技術に係わる製品を装置等に組込んで販売した場合は、当該製品についてのみ記載してください。

9. 工業所有権

推薦書には、本技術に関する基本的な特許 1 件について、番号、名称、発明者、出願人を記入してください。

また、関係する工業所有権について上記要領で一覧表を作成し、添付してください。(必要に応じて応募技術における工業所有権の役割等の関係を図式化又は明記してください。)

10. 学術論文等

研究者の本技術に関して重要と思われる論文の全著者名、論文タイトル、学会名、時期を記入してください。

また、関係する論文リストを添付してください。

11. 過去における受賞

本技術に関して過去の受賞を記入してください。

12. 技術の独創性

「6.」で記載した技術の概要のうち、本技術が独創的である点、卓越した点について記述してください。

例えば、新物質の創製、新原理・新現象の発見等に属するものであるか、あるいは既知の事象であっても新しい着想に基づく応用展開に属するものであるか等、内外の同種技術(機能または応用目的が類似するもの)と対比しつつ、わかりやすく記載してください。

13. 科学技術の進展への寄与

本技術の属する分野の科学の発展や技術水準の向上への効果(新分野の開拓、新機能の創出、性能向上等)、さらに他の分野への波及効果について記載してください。

14. 経済の発展、福祉の向上等への貢献

社会・経済の発展、環境保全、生活の質・福祉・安全・衛生の向上、健康の維持・増進等いずれかへの特筆すべき貢献について記載してください。(2項目以上に該当する場合は重要なものから順に記載してください)。また、技術輸出等の実績があれば付記してください。

(注) なるべくワープロで記載し、フォントサイズは 10.5 以上を使用してください。